

## 令和5年度 霧島市歯科保健専門委員会 会議要旨

|                 |   |      |   |
|-----------------|---|------|---|
| 開催日時            | 令和5年8月7日(月) 19:30~20:30   |      |   |
| 開催場所            | 霧島市役所7階 701・702会議室  |      |   |
| 出席委員            | 君野委員長、岩切委員、餅原委員、佐々木委員、有川委員、有村委員、植木委員、苅屋委員、武石委員、大迫委員、神田委員、黒木委員   |      |   |
| 事務局             | <p>【健康増進課】 鮫島課長、赤水健康づくり推進グループ長、上小園保健予防グループ長、長崎主任主事</p> <p>【すこやか保健センター】 種子島所長、大田地域保健第1グループ長、木原主査、津曲囁託歯科衛生士</p> <p>【長寿・障害福祉課】 下津曲長寿障害福祉グループサブリーダー</p> <p>【学校教育課】 竹下主事</p> |      |   |
| 公開・一部非公開又は非公開の別 | 公開  | 傍聴人数 | 0人  |
| 議事              | <p>(1) 「健康きりしま21(第4次)」計画の概要について</p> <p>(2) 「健康きりしま21(第4次)」計画<br/>第4章 分野別の具体的な取組【歯・口腔の健康分野】について</p> <p>(3) その他</p>   |      |   |
| 協議結果等の概要        | 委   | 事    | <p>委：委員 事：事務局</p> <p>(1) 「健康きりしま21(第4次)」計画の概要について<br/>⇒ 事務局が資料に沿って説明。委員から質問はなし。</p> <p>(2) 「健康きりしま21(第4次)」計画<br/>第4章 分野別の具体的な取組【歯・口腔の健康分野】について<br/>⇒ 事務局が資料に沿って説明。委員からの主な質問は次のとおり。</p> <p>【集団で実施するフッ化物洗口事業について】</p> <p>委：フッ化物洗口事業について、安全性を確保し適切な方法で実施するにあたり、教職員の負担がかなり大きい。教職員の負担軽減について、検討していただきたい。</p> <p>事：教職員の方々にご尽力いただけていることもあり、むし歯のある子どもたちの割合が目に見えて減少してきている。実施体制の在り方については、今後検討していきたい。</p> <p>委：令和2年度から令和3年度にかけて、小学校におけるフッ化物洗口事業実施校が減少しているが、なぜか。</p> <p>事：新型コロナウイルスの流行があり、感染予防の観点から一時的に実施を休止した小学校がある。なお、現在は再び実施している。</p> |

#### 【高齢者に対する施策について】

委：オーラルフレイル・サルコペニア予防の資料（紙芝居/パワーポイント）を始良地区歯科医師会から市に対して配布しているが、利活用の状況を教えていただきたい。

事：資料について、活用したいと動いているが、簡単に取得できず、現状は利活用できていない。

委：配布について手配する。

委：霧島市高齢者施策委員会、霧島市認知症初期集中支援チーム検討委員会及び在宅医療・介護連携推進事業についての詳細をホームページ等から確認できるか。

事：すべてをホームページで確認することはできないが、議事録等あるため、提供することは可能である。

#### 【咀嚼良好者（60歳代）の割合について】

委：咀嚼良好者（60歳代）の割合が数的に低い現状である。2040年度に80%を達成できるよう目標値を設定しているが容易ではない。また、咀嚼良好者の割合が低いということは口腔機能の低下も懸念される。

現在、お口元気菌ッピー健診にて、76歳及び80歳で口腔機能の評価を実施しているが、76歳だと少し遅いのではないかとと思われる。そのため、前期高齢者である70歳で口腔機能の検査を実施できないか。

事：おっしゃるとおりであると感じている。市としては、予算の関係もあるため容易ではないが、問題意識を持って取り組みたい。

#### 【災害時歯科保健について】

委：災害時における避難所での支援の在り方や誤嚥性肺炎の予防等、要配慮者に対しての災害時歯科保健について、検討課題として協議していただきたい。県内には、歯科医師会と連携協定を結んでいる市町村もある。

事：安心安全課とも協議しながら、連携協定も含め、検討したい。

#### 【歯周病等との関連がある疾患等について】

委：昨年実施されたアンケートの中で、「歯周病と関連のある疾患等について、あなたが知っているものはどれですか。」の問いに対して、疾患と関連があることを「知らなかった」と約3割の人が回答している。歯周病予防の啓発の中に全身疾患との関連についても周知することで、歯周病だけでなく、糖尿病やCKDの改善も見込めると考えられる。

**事**：現在、始良地区歯科医師会から提供いただいたチラシ等を用いて、対象の方々には対面で指導したりしている。

また、がん検診の待ち時間を使って、歯科衛生士から歯・口腔について健康教育を実施している。市としても、歯周病と生活習慣病との関連を周知できるようチラシを作り直し、取組みを始めているところである。

今後とも歯周病等を少しでも減らせるよう、一緒に取り組んでいきたい。

(3) その他

⇒ 特になし。

会議資料

**【配布資料】**

- 会次第
- 令和5年度霧島市歯科保健専門委員会委員名簿
- 霧島市健康・生きがづくり推進における各種委員会の設置に関する要綱
- 霧島市附属機関等の会議の公開に関する指針
- 健康・生きがづくり推進の組織体制
- 健康きりしま 21(第4次)
- 健康きりしま 21(第4次)【歯・口腔分野】について 資料